

MITSUBISHI

ルームエアコン用
集中コントローラー
MAC-820SC(4室用)・821SC(8室用)
据付説明書

構成部品

据付前に下記部品を確認してください。

①	集中コントローラー本体	1
②	基板装置	1
③	スイッチボックス	1
④	部屋名表示シール	1
⑤	ゴムブッシュ(大)	2
⑥	ゴムブッシュ(小)	1
⑦	シール材(粘着剤付)	4
⑧	固定用ネジ M4×30	2

現地で準備していただく部品

①	集中コントローラー用アダプタ (MAC-835AD)	1
②	電源電線(2芯) VVFケーブル φ1.6mm	1
③	接続電線(3芯) マイクロホンコード MVS(0.9mm)または相当品	1

取付壁について

この集中コントローラーは、(厚さ6mmから30mmまで)の取付壁について取付けることができます。なお、付属されている集中コントローラー本体の固定用ネジM4×30⑧の使用できる取付壁の厚さ寸法は(最大17mm)までです。取付壁の厚さ寸法範囲が(17mmをこえ30mmまで)の場合は、取付壁の厚さに合った長さのネジをご用意ください。
(固定用ネジM4の長さ寸法選定の目安は、取付壁厚寸法プラス13mmです。)

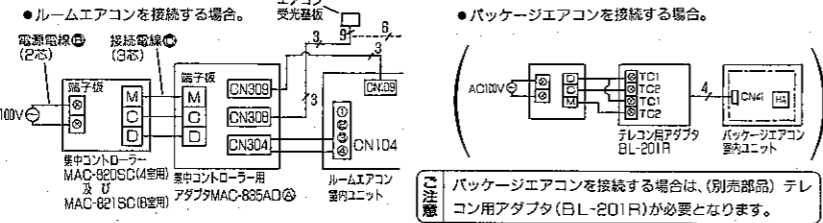
注意

この集中コントローラーを使用するには、エアコン取付台数分の(別売部品)集中コントローラー用アダプタ(MAC-835AD)①が必要となりますので、あらかじめご用意ください。

接続機種の設定

この集中コントローラーと接続可能なルームエアコンの機種については、(別売部品)集中コントローラー用アダプタ(MAC-835AD)①の取付説明書に記載されている(適用機種)一覧表をごらんください。また、パッケージエアコンとの接続も可能です。各々の接続は下記のように行ってください。

接続要領



据付場所の選定

- 集中コントローラー本体①は、壁取付露出形です。必ず乾燥した場所に取付けてください。
- 取付壁の選定については、左下の「取付壁について」の項をご参照ください。

スイッチボックスについて

集中コントローラーの電源・接続電線は、埋込方式が基本となります。従って集中コントローラーの設置には、付属のスイッチボックス③(JIS-C-8337品2個用スイッチボックス カバー付き)を必ずご使用ください。

電線工事について

- 電源電線は、VVFケーブル(φ1.6mm2芯)②をご使用ください。φ2.0mmは使用できません。
- 接続電線は、マイクロホンコードMVS(0.9mm 3芯 外径φ6.2)③、または相当品をご使用ください。
- 集中コントローラーの取付け前に、電源電線、接続電線の配線工事を行ってください。
- 配線工事は、電気設備に関する技術基準および内線規定に従って行ってください。

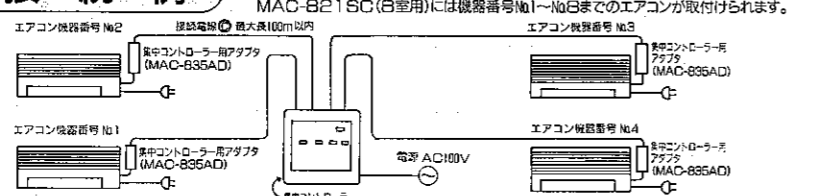
エアコン機器番号の付け方について

- 集中コントローラー本体①の操作パネルに表示の番号(1~4)または、(1~8)は、接続するそれぞれのエアコンの番号(機器番号)となります。
- 建物の構造やエアコンを設置する部屋の配置などを考慮して、操作パネル上の番号に対応させて、それぞれのエアコンに機器番号を付けてください。

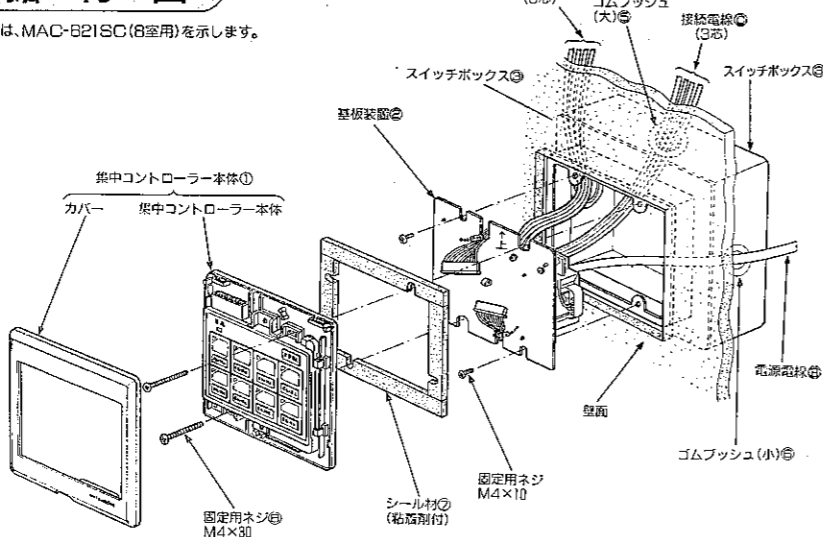
配線露出方式について

(別売部品)延長コードセットMAC-826EC(4室用)または、MAC-827EC(8室用)をご利用いただくことにより配線露出方式も可能となります。詳しい内容は、同延長コードセットの(据付説明書)をごらんください。

接続例



据付図

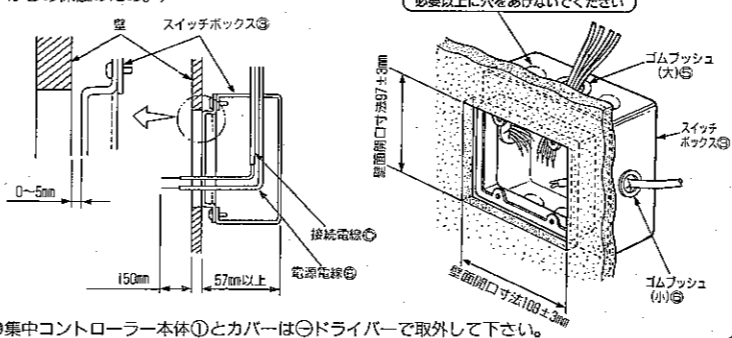
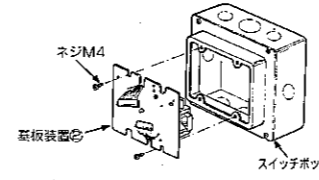


集中コントローラーの取付け/配線埋込方式の場合

注)配線露出方式の場合は(別売部品)延長コードセットMAC-826EC(4室用)または、MAC-827EC(8室用)(据付説明書)をごらんください。

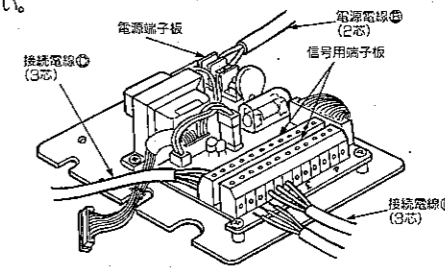
1 取付準備

- ネジ⑧をはずして基板装置②をスイッチボックス③から取りはずします。ネジ⑧は、3項の「集中コントローラー本体の取付け」(基板装置の取付け)で使用しますので保管してください。
- スイッチボックス③を壁面に埋設し、このスイッチボックス③とズレないように壁面に壁穴をあけます。この時、スイッチボックス③の壁内設定寸法及び開口寸法は、下図に寸法を必ず守ってください。
- 電源電線②及び接続電線③を壁面に通線し、スイッチボックス③内より、室内側へ約150mm出してください。また電線管を使用しない場合は付属のゴムブッシュ(大)⑤とゴムブッシュ(小)⑥をスイッチボックス③の通線穴に取付けてから線を通してください。(配線の板金端面エッチからの保護のため。)
- 集中コントローラー本体①とカバーは①ドライバーで取外して下さい。

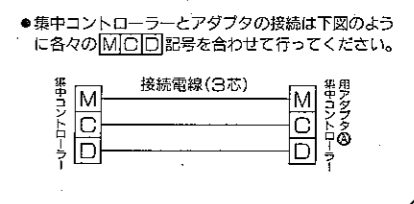
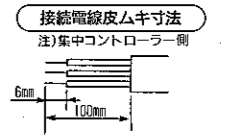


2 接続電線の接続

- 電源電線(2芯)②を電源端子板に接続します。接続後電線を引張って抜けないことを確認してください。
- 接続電線(3芯)③を信号用端子板にそれぞれ該当するエアコン機器番号に合わせて(別売部品)集中コントローラー用アダプタ(MAC-835AD)①と接続します。
- 集中コントローラーとアダプタの接続は下図のように各々のM/C/D記号を合わせて行ってください。



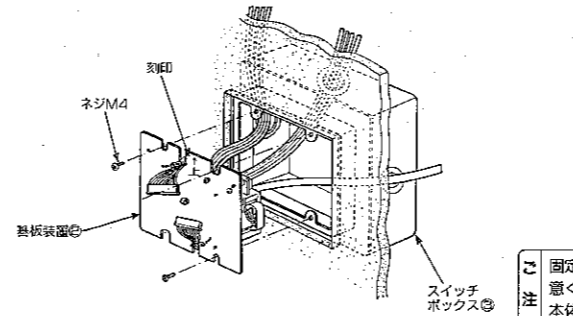
電源電線の先端加工
●電源電線②は必ずφ1.6mmのVVFケーブルを使用してください。
注(φ2.0mmは接続できません。)
●電源電線②の先端加工は下図の様に加工してください。



3 集中コントローラー本体の取付け

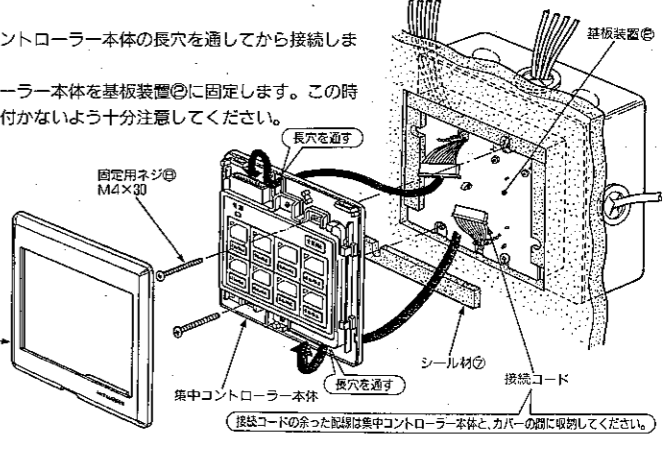
基板装置の取付け

- 基板装置②をスイッチボックス③内へ挿入し、1項の「取付準備」ではずしたネジを使用して、再度固定してください。この時、基板装置②の刻印を必ず上方向にして固定してください。また、各配線がスイッチボックス③との間にはさまって傷が付かないよう十分注意してください。



集中コントローラー本体の取付け

- 本体取付前に付属のシール材⑦を基板装置②に貼付け、スイッチボックス③と壁穴とのスキ間埋めを行ってください。(スキ間があると着露の原因になります。)シール材⑦は切欠き部を所定の位置に合わせ壁穴に収まるような長さにカットして使用してください。
- 基板装置②からの接続コードを集中コントローラー本体の長穴を通してから接続します。
- 付属の固定用ネジ⑧にて集中コントローラー本体を基板装置②に固定します。この時接続コードが壁材等にはさまって傷が付かないよう十分注意してください。
- 付属のサラネジ⑨を使用してカバーを集中コントローラー本体に固定してください。
- 集中コントローラー本体にカバーを取付ける際、カバー上部の爪を集中コントローラー本体の穴に差し込み、カバーの下部を押さえて取付けて下さい。



4 試運転

- 試運転は集中コントローラー及び集中コントローラー用アダプタ(MAC-835AD)の取付けをすべて終了してから行ないます。
- 各エアコンの電源スイッチを(入)にします。
 - 各エアコンのリモコンの運転・停止ボタンを押すと、そのエアコンが運転し、もう一度押すと停止することを確認します。
 - 集中コントローラーに電源(AC100V)を供給します。
 - 集中コントローラーの操作パネル上の運転・停止ボタンを押す、その機器番号の運転表示ランプ(緑色)が点灯することを確認します。また該当するエアコンが運転することも合わせて確認します。(エアコンが接続されていない場合は、運転表示ランプは点灯しません。)
 - もう一度同じ運転・停止ボタンを押す、運転表示ランプが消灯するとともに、エアコンが停止することを確認します。
 - 他の機器番号についても、上記④~⑤の操作および確認を行ないます。
 - 全室停止ボタンを押す、全室の運転表示ランプ(緑色)が消灯するとともに、全室のエアコンが停止することを確認します。

5 部屋名表示

- 付属の部屋名表示シール④から該当するシールを選んで、操作パネルの表示部に貼付けてください。
-